

2024年9月5日

夏休み「船橋工場おやこ見学会」を開催しました

～工場見学やホットケーキの調理実習を通して、親子で学ぶ食育イベント～

昭和産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 塚越英行）は、千葉県船橋市にある船橋工場内「船橋プレミックス第2工場」（所在地：千葉県船橋市日の出 2-20-2）で、船橋市に居住する親子を対象にした体験型食育[※]イベント「船橋工場おやこ見学会」を開催しました。8月7日（水）、8日（木）の2日間で、15家族34名の方にご参加いただきました。

当社では、次世代が健康で豊かに育まれていく持続可能な社会の実現に貢献するため、子供たちに地球と共生しながら生きることの大切さ、様々な穀物を通じて「知る楽しさ」「作る楽しさ」「食べる楽しさ」を学ぶ食育イベントを実施しており、今回は船橋市役所と協働して行いました。

※食育（こくいく）とは、昭和産業の食育スローガン「穀物を通して人を良く育てる」を略した言葉です。



船橋市役所のご説明

当日は、「ホットケーキミックス」などのプレミックス製品の製造工程を案内し、「ホットケーキミックス」を安全かつ効率的に包装している様子、従業員が着用する作業着の特殊な機能、異物混入の検査工程である金属探知機のデモンストレーションなどを見学いただきました。その後、SDGsの取り組みとして、当社が販売するバイオマスごみ袋（原料の一部に当社バイオマスを使用による、プラスチック使用量とCO2排出量の削減）などの紹介、船橋市役所より食品ロス削減への取り組みを説明しました。

次に「ホットケーキミックス」を使った調理実習を行いました。子供たちは自分で卵を割り、牛乳と一緒に混ぜて、丸いホットケーキを目指して真剣にお玉とフライ返しをにぎりしめ、焼き上げました。そしてトッピングを好きなようにデザインして“作品”を仕上げました。慣れない作業に苦労しながら自分で作ったホットケーキをほおぼる時は、親子ともに満面の笑顔があふれていました。

当社は今後もこのような食育イベントを通して、地域社会やステークホルダーとコミュニケーションを図りながらSDGsへの貢献を果たしてまいります。



以上